

セ ボ ス



SETAGAYA VOLUNTEER NETWORK

世田谷発! ボランティア生活発見マガジン
<http://www.otagaisama.or.jp/>

2014.10 No.126

クガヤ

今月のトピック

特集●

世界中の女の子に、生きていく力を ランティア ~ 10月11日は国際ガールズ・デー~

まちの市民力! ● グラクソ・スミスクライン(株)
キラリ世田谷人 ● 吉田 恵子さん

ネットワーク



イラストレーション●あしたのんき
アニメーション絵描き。
映像、絵本、フリックブックなどなど、気ま
まに作っております。
最近ではモバイルに惹かれています。
<http://a-nonki.net/>

●わたしの世田谷
砧公園、広くて美術館もあり大好きな場所です。
自宅から少し遠くなかなか行けていませんが、
いい気候になってきたし、お弁当持ってゆつっ
りピクニックしに行きたいな～!

世界中の女の子に、生きていく力を ～ 10月11日は国際ガールズ・デー～



毎年10月11日は「国際ガールズ・デー」と、2011年12月国連によって定められ、2014年に第3回目を迎えます。途上国では、多くの女の子が学ぶ機会を与えられず、より困難な状況にいます。しかし、適切な教育と支援を受けることができれば、女の子の可能性は大きく広がり、未来は変えられます。世田谷区内に事務所があり、女の子たちのための世界的キャンペーン「Because I am a Girl」を展開している国際NGOプラン・ジャパンの後藤亮さんと奈良崎文乃さんにお話をうかがいました。

不平等は『女の子だから』？

途上国における『貧困』問題は一筋縄ではなく、さまざまな要因が絡み合い、そこに暮らす人びとが人間としての基本的な生活条件を備えられずにいます。その中でも、女の子・女性には特に厳しい立場に置かれており、世界には生まれたその日から、さまざまな不正・不平等に見舞われている女の子がたくさんいます。

理由は『女の子だから』。胎児の性別が女の子とわかると中絶したり、無事に生まれても、幼少期から家事労働をさせられ、遊びや学ぶ時間・自由時間が与えられない。早すぎる結婚で教育の機会を失われ、妊娠・出産で命を落としたり、女性性器切除の慣習がある地域では心身ともに傷つけられるだけでなく、感染症で亡くなることも多くあります。

女の子への教育が世界を変える

国連に公認・登録された国際NGOプランは、このような事態を変えていこうと、さまざまな地域開発を途上国の人々とともに実施しています。22か国の支援国において、スポンサーの協力を受け、活動を行っている国はアジア・アフリカ・中南米の50か国に及びます。「教育」「保健」「性と生殖に関する健康と権利」「緊急支援」「水と衛生」「子どもの保健」「子どもの参加」「家計の安定」という8つの分野で活動し、「地域の自立」をめざします。その他の国での啓発活動、政府への働きかけ等もおこなっており、日本では、プランの一員である公益財団法人プラン・ジャパンが窓口となり、精力的に活動しています。

プランでは、女の子への教育が、世界を変える力になるとの考えから、2007年より「Because I am a Girl」キャンペーンを展開。



女の子の国際社会への教育への支援を働きかける姿を通して

2011年には国連が毎年10月11日を「国際ガールズ・デー」と制定しました。キャンペーンでは、手をあげている写真を投稿することで女の子の教育への支援を示す、「Raise Your Hand」世界の女の子のために手を上げよう！と、アクションを実施しています。

現在も途上国では、『女の子だから (Because I am a Girl)』という理由で学校に通えず、家庭や

地域社会で差別される状況が続いています。この状況を改善し、世界の女の子に生きていく力を持つてもらうため、キャンペーンを継続的に進めているのです。

プラン・ジャパン広報担当の後藤亮さんは「子どもの権利条約はありますが、途上国では十分に女の子の尊厳が認められていないのです。途上国では男の子は学校に行かせたり、栄養のあるものを食べさせますが、女の子にはしない。女の子が通学しようとしても、通学路での嫌がらせ、学校内にトイレがないなど、環境が整っていません」と途上



国における女の子の現状を訴えます。女の子が学校へ行けない理由は、貧困、学校が近くにない、学習環境が劣悪、家事労働負担、外で労働者として働いている、早過ぎる結婚・妊娠、女性教員の不足、家族や社会の理解不足などがあげられます。学費の無料化を導入する地域が増えても、これらの理由で中途退学するため、2014年の統計では、世界で6500万人の女の子が小・中学校を修了できていないのです。

女の子が初等教育を5年間受けると、将来産む子どもが5歳まで生き延びる確率が40%上がり、ケニアでは男性と同じ教育レベルの女性に農作業の決定権がある場合は収穫高が22%アップ、ジンバブエでは15〜18歳のHIV感染率が5分の1に下がるとの統計がでています。

女の子への教育は、女の子自身の人生、家族、地域社会へ、精神的・経済的な両面から幸せをもたらし、

教育をうけた女の子が母親になることで次世代にも良い影響を与えるとのデータもでています。

世田谷からもアクションに参加

キャンペーンへの参加は難しくありません。例えば、『Raise Your Hand』とは、私たちの手をあげる姿を通して世界の女の子への教育を国際社会に働きかける参加型アクションです。メッセージボードを持ち、手をあげている写真をサイトに投稿することで参加ができます。



写真
書き
言
い
に
一
人
で
書
き
ま
す
。
こ
の
メ
ッ
セ
ー
ジ
を
手
に
入
れ
て
写
影
し
ま
す
。



世界中で Raise Your Hand !

ます。世界中で400万人の参加者を集め、国連事務総長や国際社会のリーダーたちに、女の子の教育環境の整備を働きかけます。また、書き損じはがきによる支援は、宛名を間違ったり、印刷ミス、未使用のハガキを取りまとめている大学など（プラン・ジャパンのウェブサイトに掲載）に送付することができます。

世田谷では昨年、都立世田谷総合高校の2年生が、教科「奉仕」の授業内で、『Raise Your



途上国の女の子の現状やチカラを学んだ生徒が全校に働きかけて Raise Your Hand!

『Hand』のアクションに参加しました。プラン・ジャパンの活動やキャンペーン、途上国の現状、女の子への教育の意味を学び、校内で『Raise Your Hand』アクションへの参加を呼びかけました。さらに、近くの小学校へキャンペーンの呼びかけと書き損じはがき回収ボックス設置の協力依頼をしました。「過酷な話も出てくるので心配な点もありましたが、高校生たちが途上国の現状を勉強し、これからどうしたらいいかを真剣に話し合ったり、小学生にも理解できるようにポスターやチラシを苦

勞してつくっている姿に、良い経験をしてもらったのかなと思いません」と開発教育担当の奈良崎文乃さんは話します。書き損じはがき回収活動は、昭和女子大学ボランティア委員会でも年末に開催しています。

一人ひとりの参加が
世界の女の子の未来を変える

10月4日・5日には日比谷公園で『グローバルフェスタ』が開催され、毎年プランも参加しています。10月10日・11日には青山学院大学で、第3回国際ガールズ・デー記念イベントを開催し、映画の上映会とフォーラムがおこなわれます。ハリウッド俳優が声優として参加して昨年製作された映画『Girl Rising』が決める、私の未来』と最新作が上映され、フォーラムでは、ネパールの女の子・男の子が来日して、女の子たちが直面する困難やその状況を良くするため

の活動について話をします。

途上国で暮らす子どもを見守りながら、地域開発プロジェクトを資金面で支える方法もあります。プランのスポンサーになり毎月定額を寄付する継続支援のほか、『ガールズプロジェクト』では、1000円から、より困難に直面している女の子の問題を解決するプロジェクトを支援できます。現在実施中のプロジェクトは、「リベリア／女の子の教育への理解促進プロジェクト」「ネパール／女の子の早すぎる結婚防止プロジェクト」「ニカラグア／女の子の起業支援プロジェクト」です。

どんなに貧しい国であっても、人は等しく大きな可能性を持っています。子どもの時からきちんとした生活ができ、教育を受けられたらその可能性はもっと広がるはず。ひとりでも多くの女の子たちが救われるよう、いっしょにこの問題を考えて参加してみませんか。

(取材 鈴木朋子)



グラクソ・スミスクライン(株)

まちの 市民力!!

取材・小川 宏

●
街の中で地域やそこで暮らす人たちが一緒に活動している団体を紹介します



国立成育医療研究センターに隣接する「せたがやハウス」。病気の子どもたちとそのご家族が利用できる滞在施設ドナルド・マクドナルド・ハウスの一拠点です。

グラクソ・スミスクライン(株)(以下GSK)の地域社会貢献プロジェクトでは、全国8ヶ所で、病気の子どもたちを支えるご家族のために食事を提供する、社員によるボランティア活動「オレンジミール・プログラム」を実施しています。企業カラーのオレンジからネーミングされました。

普段の食事を看病の合間に弁当やカップ麺で済ませているご家族。病院食しか口にしていない子どもたち。そんなご家族や一時外

出を許された子どもたちに、心のもつた温かい料理を食べて欲しいという思いが根底にあります。

せたがやハウスの活動に参加している社員で世田谷区在住の伊藤里砂子さんは、「ご家族や子どもたちから『久しぶりに手料理を食べられておいしかった』『息子の願いに応えて唐揚げを作ってくれてありがとうございます。すごく喜んでいました』という感想を聞くのが嬉しいし、やりがいを感じますね」と話します。

社内では3か月ごとにボランティアが募集され、1回5〜6人のグループで活動しています。半日単位なので参加しやすいと子育て中の社員にも好評だそうです。

「会社がきっかけをつくってくれて背中を押してくれるのでありがたいです」と伊藤さん。

オレンジミール・プログラムについて、伊藤さんの上司は次のように話します。「GSKの共通の価値観のひとつは、『患者さん中心』です。このプログラムは、社員が自己のミッションを自覚しながら活動でき、病気の子どもたちやご家族のために活動することで、私たちの本来の使命を実感しやすく、業務へのつながりを感じられるの意義があると考えています」

「最近、嬉しいことが…」と伊藤さん。「息子と一緒にマクドナルドに行ったとき、『お釣りは寄付しようよ』と募金箱に入れてくれました。親の背中を見て学ぶのでしようか? 自分たちができることをして喜んでもらえるのでこれからもオレンジミール・プログラムを続けていきたいです」伊藤さんは力強く決意を語ってくれました。



お話をうかがった

吉田 恵子 さん
よしだ けいこ

編み物好きな人が集まって、お茶とおしゃべりを楽しみながら編み物をするニットカフェ『りんごの樹』。その世話役を務めているのが吉田恵子さんです。アクリルたわしやティッシュカバーからストールや冬座布団などの大物まで、作品はボランティアセンターや10月に羽根木公園で行われる雑居まつりで販売して、被災地支援などを行っています。

「8年前にニットカフェを立ち上げた方が、2012年に世田谷から転居されたので、私はそのあと世話役を引き継ぎ、今は2人で担当しています」と吉田さん。

や
せた人が
キラリ

世田谷を中心に活躍する
キラリと光る素敵な方がたを
ご紹介します
取材●家井 雪子

水曜日の夜、ボランティアセンターで開かれるニットカフェには近所の方たちが毎回10人くらい参

加。お互いに教えたり、教わったりしながらボランティア活動をしつつ創作意欲が満たされ、地域のネットワークづくりにも役立つています。

寄付された毛糸を使って作品をつくっていますが、ときには新しい糸を購入して参加者が費用を負担することも。「作品よりも毛糸代の方が高くなることもある」と笑う吉田さん。「編むボランティア」のモチベーションを高めつつ、「買うボランティア」のニーズに応えています。かわいくて実用的で、みんなに広められるような作品のレシピを取り入れています。

東日本大震災の被災地への支援では、現地でもニットカフェを開けるよう、毛糸と編み針をセットにして送り喜ばれたそうです。相手に深く寄り添う吉田さんならではのアイデアでしょう。

かつて専業主婦だった吉田さんは、駒沢はらっぱブレイパークの立ち上げに関わったことから市民運動に参加するようになりました。生協活動や平和問題に取り組み、区議会議員を務めたことも。その後資格を取り、現在はヘルパーとして働いています。「ヘルパー先でも、生活に本当に必要なことはなにかなど、いろいろなことを学ばせてもらっています」イベントでニット作品を販売していると、「これどうやって編むの?」「編み方を教えて」と聞かれ、ニットカフェに参加するようになった方もいるそうです。糸と糸が編まれるように、人と人とのつながりも広がり、この地域をますますイキイキとさせています。

*沿線別にイベントやボランティア
情報を入れています。
詳細はP10～15をご覧ください。

京

代田ビューローバザー
10/24 (金)、25 (土) 10時半～
代田ボランティアビューロー P14

雑居まつり
10/24 (日) 10時～16時
根木公園

ボランティア講座
10/24 (日) 14時～16時
体験日あり
P15

「哀しみに寄りそいともに生きる」
10/12 (日) 18時半～20時半
北沢タウンホール 詳細P14

●小田急線沿線

- ☆国立成育医療研究センターのボランティア募集 詳細P11
- ☆フリースクールのボランティア募集 詳細P11
- ☆病気の子どもと家族のための滞在施設 詳細P13
- ☆高齢者と楽しい午後ひとときを 詳細P13

梅丘ビューローバザー
11/14 (金)、15 (土) 10時半～
梅丘ボランティアビューロー P14

**ぱくクラブ
エモワコンサート**
11/15 (土) 14時～
谷区民会館 P15

第18回つくしんぼフェスタ開催
10/18 (土) 11時～14時
三宿つくしんぼホーム P15

**ココカフェ～発達障がいの方、
ここでゆっくりすごしませんか～**
10/10 (金) 13時～16時
毎月第2金曜日
玉川ボランティアビューロー P15

ボランティア養成講座
(金)
10/24 (日) 14時～16時
体験日あり
P14



OTAGAISA MAP

おたがいさマップ ● 情報トピック

●京王線沿線

- ☆小学生の男の子に勉強を教えてください方募集 詳細 P11
- ☆求む! 小5男子の通級の付き添い 詳細 P11
- ☆小1男子の学習支援ボランティア募集 詳細 P12

ボランティア運転者講習会

11/24 (月・祝) 10時～17時
 11/30 (日) 10時～16時
 総合福祉センター 詳細 P 15

●東急線沿線

- ☆「わんぱくまつり」ボランティア募集 詳細 P10
- ☆お弁当の配達ボランティア募集 詳細 P10
- ☆散歩の付き添いボランティア募集 詳細 P10
- ☆犬の散歩をしてくださる方募集 詳細 P10
- ☆下校の付き添いをしてくださる方募集 詳細 P10
- ☆ガチャパン 調理ボランティア募集 詳細 P11
- ☆視覚障がい者のオセロサークルの手伝い募集 詳細 P11
- ☆「わいわい祭」ボランティア募集 詳細 P12
- ☆スラン・ジャパン事務局ボランティア募集 詳細 P12
- ☆日本語を教えるボランティア募集 詳細 P12
- ☆生け花・書道・将棋ボランティア募集 詳細 P13
- ☆情報誌「セボネ」発送作業ボランティア募集 詳細 P13
- ☆保育園で経管栄養注入してくれる有償スタッフ募集 詳細 P13

- 京王線沿線
- 小田急線沿線
- 世田谷線沿線
- 東急線沿線

この地図には沿線ごとのトピックをいれています。
 他にも世田谷にはたくさんの素敵な出会いがいっぱいです。後に続く情報をマップにお
 としたり、今月のあなたの『おたがいさま』を書き入れてみてはいかがでしょうか。
 ★や◎で入れるのもよし、活動の記録・行動(アクション)の目安に是非ご利用ください。

第39回
 10/12 (日)
 羽

精神保健福祉ボランテ
 10/18 (土)、11/1 (土)
 ウッドベッカーの森

わん
 トワ
 12/13
 世田

障がい児支援ボランテ
 10/24、31、11/7、28
 10時～12時半、ほか
 玉川ボランティアビユーロ

京王線沿線
小田急線沿線

世田谷線沿線
東急線沿線

ボランティア求む

東 「わんぱくまつり」ボランティア募集

わんぱくクラブ育成会は、障がいがある乳幼児の保育・子どもの学童保育・青年たちのグループ活動などを行っております。「わんぱくまつり」は、毎年たくさんの方でにぎわい、ステージ・模擬店・バザー・子どもコーナーなど、誰でも楽しめるお祭りです。

●日時/11月2日(日) 10時半～

東 お弁当の配達ボランティア募集

「老人給食協力会ふぎのとう」では、ご自身で買い物や食事づくりが困難になった方へ、地域のベテラン主婦や料理好きの男性ボランティアがあつた家庭の味のお弁当をご自宅までお届けしています。現在、昼食または夕食の配達をお手伝いいただける方を募集しております。

配達範囲は区内をコースごとに10件ほど担当し、玄関先で利用者さんにお声掛けをしながらお弁当をお渡しします。週に1回でも構いません。車の運転が自転車に乗れて、人と接することがお好きな方、ぜひ参加してみませんか？

15時

●内容/子どもコーナー等での販売(※短時間半日でもOK!)、会場設営(8時～10時)

●後片づけ(15時～17時)

●場所/三軒茶屋ふれあい広場

●問合せ/わんぱくクラブ育成会
父母会 担当 前野
TEL 6805・2996

●日時/月曜～金曜のうち、週2～3日程度、①11時～13時、②15時～17時

●内容/車または自転車で、①お昼のお弁当の配達。食事サポートセンターだんらん(世田谷区鎌田3・13・1)から出発。

②夕方のお弁当の配達。ふぎのとう本部(世田谷区上用賀6・19・2)から出発。※自家用車・自転車の使用可。会所有のものもお使いいただけます。

●条件/交通費300円支給
●問合せ/老人給食協力会ふぎのとう 担当 佐野
TEL 3706・2545

sano@mwj.df

東 散歩の付き添いボランティア募集

等々力にお住まいの80代の女性や、散歩のつき添いを求めています。普段は施設で生活していますが、少しの認知症があり、ひとりでは外出ができません。足取りも会話もしっかりしている元気な方です。一緒にのんびり散歩を楽しんでくれる方をお待ちしています。

東 犬の散歩をしてくださる方募集

玉川小学校そばにお住まいの方が小型犬を飼っています。家族と一緒にかわいがつていますが、事情があつて散歩に連れて行けなくなりました。この方の代わりに散歩に連れて行ってくれる女性を探しています。犬が好きな方のご協力をお待ちしています！

●日時/平日の昼間、30～40分程度。月1回から。

●条件/ヘルパー有資格者。年齢60代くらいまで。性別不問。交通費支給

●問合せ/玉川ボランティアビュー
10ー
TEL 3707・3528

tanaborae@otagaisanar.jp

●日時/1日20分程度。週2回から。時間帯は応相談。

●場所/玉川小学校近辺

●条件/女性。交通費応相談。

●問合せ/玉川ボランティアビュー
10ー
TEL 3707・3528

tanaborae@otagaisanar.jp

東 下校の付き添いをしてくださる方募集

アスペルガー症候群の小学6年生の男子が、小学校からの下校時のお迎えをしてくれる方を探しています。ふだんはお母さんが毎日送迎していますが、週1日でも協力していただくと助かります。

●内容/等々力小学校～自宅
(等々力6丁目) 徒歩15分程度

●日時/火曜15時半、水曜14時、木曜15時から 徒歩15分程度
週1回でも可

●条件/男性希望

●問合せ/玉川ボランティアビュー
10ー
TEL 3707・3528

tanaborae@otagaisanar.jp

京 小学生の男の子に勉強を教えてください

区立の小学校に通う高学年の男の子に勉強を教えてください。元気で明るい子ですが、2年間外国で現地の学校に通っていたため、日本に帰ってきて勉強についていくのに苦労をしています。勉強の遅れを取り戻すために、勉強を教えてください。サポートして下さる方を求めています。

●日時/火曜日、水曜日の19時〜20時の1時間程度
●場所/上北沢駅近くの自宅
●問合せ/世田谷ボランティアセンター 担当 鈴木
TEL 5712・5101
suzuki@otagaisama.or.jp

小 国立成育医療研究センターのボランティア募集

成育医療研究センターは主に小児が対象の医療機関です。外来ガイド、休日救急のガイド、病棟、シッピング、図書、シヨップ、園芸などをしていきます。詳細はホームページをご覧ください。
●募集説明会/11月13日(木) 13時半〜16時

●場所/国立成育医療研究センター
●問合せ/国立成育医療研究センター・ボランティアの会事務局
TEL 3416・0181
FAX 3416・2222
<http://www.nchd.go.jp/>

京東 求む！ 小5男子の通級の付き添い

小学5年生の男子が通級に通う際に付き添ってくださる方を探しています。

●日時/毎週金曜日午後
●内容/送り：代沢地区の小学校から若林地区の小学校まで(13時出発、13時半到着)
迎え：若林地区の小学校から代

沢4丁目の自宅まで(16時半出発、16時ころまで)
※移動はバスを利用予定です。
●条件/交通費は応相談
●問合せ/梅丘ボランティアビューイング
TEL 3420・2520
umehorae@otagaisama.or.jp

京 フリースクールのボランティア募集

子どもたち・若者の居場所、づくりの育ちの場として20年運営してきましたが、近年、更にこうした学校外の場の必要が高まってきました。平日の昼間働ける子ども好きの方を求めています。

●内容/子ども達とのものづくり、料理、スポーツ、音楽、語り

合い、おでかけ、イベントなど。教材作り、通信の編集管理など。
●場所/フリースクール僕んち
●交通/梅ヶ丘駅、東松原駅徒歩10分
●問合せ/フリースクール僕んち
TEL 3327・7142
代田4・32・17・B

東 ガチャバン土曜の会 調理ボランティア募集

ガチャバンでは、障がいのある方と手づくりの食事をひらいています。簡単な調理補助、買物の手伝い、話し相手などのボランティアを募集しています。将来福祉の仕事につきたい方や学生さん歓迎！メニューは和・洋・中様々、毎回無料でおわり自由です。毎週ではなく、ご都合の良い日だけ

でもOKです！
●日時/毎週土曜日(第4週を除く) 13時〜17時
●場所/世田谷区下馬2・2・15 キャッスル世田谷205号室
●問合せ/NPOガチャバンとに生きる会 担当 池田
080・3463・8071
gachaban@gpace.jp

東 視覚障がい者のオセロサークルの手伝い募集

視覚障がい者を中心としたサークルで月一回、オセロの対戦を楽しんでいます。試合の進行サポートや成績表の記入など手伝ってくださる方を探しています。

●日時/毎月第4水曜日、13時〜15時半

●場所/世田谷区立障害者休養ホームひまわり荘
●条件/交通費は応相談
●問合せ/らくらくオセロ担当 池田
090・8587・0054

京王線沿線
小田急線沿線

世田谷線沿線
東急線沿線

京 小1男子の学習支援ボランティア募集

区内の小学校に通う1年生の男子が、授業中にサボートをしてくれる方を探しています。通常学級の授業ですが、気になることがあると注意がそれてしまうので授業についていけるようなサボートが必要です。隣で「今はこれをしようね」など授業の進行にそった声かけをして頂けると助かります。シャイな面がありますが、ものづくりと乗り物が大好きな温和なお子さんです。小学校生活が楽しく送れるように力を貸していただけませんか？ 子どもが好きな方、お待ちしています。

世田谷福祉作業所は、知的障害のある人が作業をおこなっている福祉施設です。楽しいアトラクションや模擬店、ゲームコーナー等にぎやかなお祭りを、いっしょに盛り上げてくれるボランティアを募集中です。

●日時/11月3日(月祝)10時半～14時半(9時から準備、17時頃まで片づけ)

＊家族が学習支援のための簡単なガイドを用意しています。学習支援を始める際の参考にご利用ください。

●日時/月曜～金曜日、週1～2日程度。8時半～14時半の間で1～2時間。日時は応相談、週1日の活動でもOKです。

●交通/下高井戸駅徒歩2分

●条件/交通費支給、子どもが好きな方

●問合せ/梅丘ボランティアビューロー
TEL 3420・2520
urnebora@otagaisama.or.jp

東 わいわい祭 ボランティア募集

●場所/世田谷区立世田谷福祉作業所
※事前にボランティア説明会を行います。日程は後日連絡します。できるだけご参加ください。

●問合せ/世田谷福祉作業所 担当 藤野
TEL 3414・0141
m.setafuku@fute.ocn.ne.jp

東 事務局ボランティア募集

プラン・ジャパンでは、事務局ボランティアを募集しています。内容/日本の支援者と途上国の子どもとの手紙による交流の促進、活動国の地域開発の報告書に関わる作業(通信物の登録・発送作業など)

●日時/平日、週1回。曜日を設定して10時～17時の間で4～5時間(長期を希望、応相談)

●条件/プランの活動およびチャイルド・プロテクション・ポリシーへ理解・賛同のうえ活動いただけること。基本的なPC操作のスキル、英語力があれば尚

可。1日4時間以上の活動の場合は交通費実費を支給。

●応募方法/本財団の個人情報保護方針を確認の上、活動希望曜日・時間を記載した簡単な履歴書を郵送してください。

※書類選考後、該当者にはみ連絡させていただきます。応募書類の返却はいたしません。

●申込み・問合せ/公益財団法人プラン・ジャパン 支援者サポート部 担当 大谷・大重
TEL 5481・6100
servi@plan-japan.org
http://www.plan-japan.org/

東 日本語を教えるボランティア募集

地域に暮らす外国人へ日本語を教えるボランティアを募集しています。男女、年齢、資格不問。詳しくはお問合せください。

①日時/毎週土曜日10時～12時

●場所/奥沢まちづくりセンター

●交通/目黒線奥沢駅徒歩6分

●条件/できれば沿線や近隣の方

●問合せ/JCA玉川 奥沢クラス 担当 田中
TEL 3722・0275

②日時/毎週水曜日10時～11時

●場所/世田谷ボランティアセンター

●交通/三軒茶屋駅徒歩12分

●問合せ/JCA千歳船橋 水曜日クラス 担当 平野
090・8452・6629
FAX 5674・1315
hirano3160@yahoo.co.jp

病気の子どもと家族のための滞在施設での活動

病気の治療のために遠方から来るお子さんとそのご家族のための滞在施設で、衛生維持、居室の清掃等を行う活動です。2週間に1回、利用される方が入れ替わり退室した後の居室をお掃除し、その日の午後にチェックインする方のため準備を行います。いつもお家でやっていることがボランティアになります。活動は、慣れている方と一緒にいきますので、初めての方でも安心してご参加頂けます。

高齢者と楽しい午後のひととき

喜多見デイサービスセンターでは「歌や演奏、踊りなどを披露してくださる方」「編み物などの手工芸、絵手紙や書道を教えてくださる方」を求めています。

●日時/月曜、土曜日、月一回から、13時～14時半の間で相談。

東 生け花、書道、将棋ボランティア募集

高齢者施設で生け花、書道を教えてくださる方、将棋ボランティアを募集しています。生け花は現在月2回実施しています。書道は講師不在のため現在実施していませんが、月2回を予定しています。将棋の相手は週一回以上を希望し

す。興味のある方はお問い合わせください。

●日時/隔週火曜日10時～12時

●場所/成育医療研究センター近く

●条件/20歳以上の方。活動前にボランティア説明会にご参加ください。

●問合せ/認定NPO法人ファミリーハウス 担当 植田

TEL 6206・8372

jinnukyoku@familyhouse.or.jp
http://www.familyhouse.or.jp

●場所/喜多見ホーム

(喜多見7・20・26)

●条件/材料費・交通費支給(上限有り)

●問合せ/喜多見デイサービスセンター 担当 村上

TEL 5727・1161

ます。活動日時など詳細はそれぞれご相談させていただきます。

●交通/三軒茶屋駅徒歩12分

●条件/75歳くらいまでの方

●問合せ/フレンズホーム

担当 三木

TEL 3422・7211

東 情報誌「セボネ」発送作業ボランティア募集

情報誌「セボネ」の発送作業を手伝ってくださる方を募集しています。単発でも参加できます。

●日時/10月29日(水)、11月28日(金)、12月26日(金) 10時

～12時、(毎月1回)

有賞スタッフ募集

東 保育園で経管栄養注入して下さる方募集

息子は、コルネリア デランゲ 症候群と診断されました。障害があるなか、幸いにも区立保育園に入園することができましたが、お昼の注入は保育園では対応できず、両親が勤務時間を割いて対応しています。入園時より栄養注入をして下さる方を探しており、現在ようやく一名の方に週1～2回来ていただいています。残りの日に来ていただける方を探しています。どうか、息子に経管注入でお昼にミルクをあげてくださいませんか。(経口は不要)

息子の主な合併症は、発育遅延、四肢欠損、胃ろう、膀胱皮膚ろうです。(てんかん、アレルギー、吸引、呼吸器は問題ありません)

●問合せ/世田谷ボランティアセンター 担当 宮崎

TEL 5712・5101

enizak@otagaisama.or.jp

●協力いただける方、もしくは関連情報などをお持ちの方、ぜひご連絡ください。

●内容/4歳の幼児への経管栄養注入(胃ろうから粉ミルクの注入)

●日時/平日、週1、2回程度から(医療機関等の通院、病欠などの保育園欠席日を除く)

●場所/三宿保育園(三宿2丁目)

●条件/医療資格者。謝礼1回2000円から応相談(交通費別)

●問合せ/島田

090・6054・0796

ikunaga2@gmail.com

京王線沿線
小田急線沿線

世田谷線沿線
東急線沿線

講座・その他・募集

小 代田ビューローバザー

代田ボランティアビューローでは、地域の皆さまからご提供いただいた品物を販売し、売上金を地域のボランティア活動の推進費に充てさせていただきます。皆さまのお越しをお待ちしております！

●日時/10月24日(金)10時半～14時、25日(土)10時半～13時半
●場所/代田ボランティアビューロー(世田谷代田駅南口前すぐ) 駐車場・駐輪場はありません。
●提供品受付/10月4日(土)～11日(土)10時半～16時(日曜除く)
*受付できるもの:衣類(洗濯済み)の秋冬物で新品に近いもの、

京 対談『哀しみに寄りそい ともに生きる』

「サポコハウス」は、喪失を体験した一人ひとりが、安心して自分の気持ちに任せていねいに向き合える時間と場所を持つるように、と太子堂にオープンしました。

☆「サポコハウス」オープン記念対談『哀しみに寄りそい ともに生きる』

●内容/世田谷事件の遺族、入江杏さん、世田谷区長の保坂展人

贈答品、アクセサリー、バッグ、着物、食器など
*受付できないもの:家具、電化製品、布団、おもちゃ、書籍
肌に触れた下着、食品(判断に迷ったときはご相談ください)

●ボランティア募集/①値付け作業14日(火)～23日(木)、②バザー当日の販売、③片付け25日(土)14時～15時(荷物運搬できる方歓迎) 詳細はお問合せください。
●問合せ/代田ボランティアビューロー
TEL 3419・4545

さんによる対談(手話通訳・ノートテイクつき)

●日時/10月12日(日)18時半～20時半
●場所/北沢タウンホール
●参加費/500円(申込不要)
●問合せ/グリーンフサポートセタがや 担当 松本
0800・5085・8032
grfsetagaya@yahoo.co.jp

小 梅丘ビューローバザー

11月14日(金)、15日(土)、恒例の梅丘ビューローバザーを開催します。収益は地域のボランティア活動推進に役立たせていただきます。バザー提供品およびバザーボランティアを募集中です！

●提供品受付/10月10日(金)～10月31日(金)10時～16時(日曜・祝日除く)
衣類(新品または洗濯済みで新品に近いもの)、アクセサリー、

東 「障がい児支援ボランティア養成講座」開講!

「障がい児を地域で見守り支援するボランティア養成講座(全5回)」を開講します!

少しのサポートがあれば、地域で楽しく過ごせるお子さんがいます。登下校の付き添い、授業中の学習補助、遊び相手など。こうした活動に関心のある方に向けた講座です。今まできつかけがなかった「上手にかかわれるか自信がない」という方も大丈夫! 一からやさしく学べる講座です。ボランティア活動への第一歩を踏み出してみませんか?

雑貨、食器、生活用品など。

●ボランティア募集/値付け、当日の販売などを手伝ってください方を募集しています。値付け作業は10月24日(金)から、ご都合のつく日程でご参加ください。

●問合せ/梅丘ボランティアビューロー
TEL 3420・2520
unebor@otagaisanor.jp

●日時/10月24日(金)、31日(金)、11月7日(金)、28日(金)10時～12時半、別途体験1回
●場所/玉川ボランティアビューロー

●参加費/500円
●申込・問合せ/玉川ボランティアビューロー
TEL 3707・3528
FAX 3708・3058
tabor@otagaisanor.jp
(メールの件名に「障がい児ボランティア講座」と明記してください)
●主催/世田谷ボランティア協会
世田谷区

小 ボランティア運転者講習会 参加者募集

「仲間とともに運転で地域貢献を！」

病院に行きたい。買い物に行きたい。友人に会いたい。でも障がいがあつてなかなか出られない。そんな方たちの手助けを普通免許で気軽に始めてみませんか？

国土交通省認定 自家用有償運送運転者講習会です！

●日時/11月24日(月・祝) 10時～17時、11月30日(日) 10時～16時(両日ともご参加ください)

●場所/総合福祉センター

●交通/梅ヶ丘駅、山下駅徒歩7分

●内容/福祉車両への移乗や車椅子

今年で9回目を迎える講座です。

心の病への理解を深めながら、地域で暮らす「仲間」としての活動を始めてみませんか？

●日時・内容/①10月18日(土) 14時～16時「心の病を抱える方

たちへの理解と援助のために」講師 山中達也(山梨県立大学准教授、②ボランティア体験、講座期間中の原則1日以上。

③11月1日(土) 14時～16時「講座・ボランティア体験を振り返

り

子乗車の方を乗せての運転実習等、座学に実習を交えた実践的な講習です。運転者が必要とする区内のNPO団体もご紹介し

ます。(修了後NPO団体に所属して運転者になると交通費程度が支給されます)

●参加費/区民6500円、区外の方8500円(テキスト代含む)

●条件/要普通免許

●申込締切/11月20日締切

●申込み・問合せ/世田谷区福祉移動支援センター「そとで」

TEL 5316・6621

●場所/世田谷区立ウッドベッカーの森

●参加費/5000円(ボランティア保険加入済の方は2000円)

●参加対象/高校生以上の精神保健福祉に興味のある方。全回参加可能な方

●問合せ/ウッドベッカーの森

TEL 3327・5917

<http://www.maroon.dti.ne.jp/npo-woodpecker/>

小 精神保健福祉ボランティア講座

東 ココカフェ (Coco cafe)

発達障がいの方、「ここ」でいっしょにゆっくり過ごしませんか。ご家族や関心のある方も、ちょっとしたのそぎに来ませんか？

●日時/10月10日(金) 13時～16時、毎月第2金曜日

●参加費/お茶代1000円

●問合せ/玉川ボランティアビューロー

TEL 3707・35288

tambara@otagaisama.or.jp

イベント

東京 第18回つくしんぼフェスタの開催

障害者が通所している施設でのイベントです。ゲームや屋台、アトラクションなどもりだくさん！お気軽にお越しください！

●日時/10月18日(土) 11時～14時 ※雨天決行

●場所/世田谷区立三宿つくしんぼホーム(三宿2・30・7)

●交通/下北沢駅か三軒茶屋駅徒歩15～20分(淡島交差点近く)

●問合せ/三宿つくしんぼホーム担当 金子・齋藤

TEL 3411・4711

tukushi@ake.ocn.ne.jp

東 トワエモワ コンサート

22回目を迎えるコンサートは、トワエモワさんをお迎えして開催します。毎回、出演者とお客様が障がい児(者)と共にコンサートを楽しんでいます。トワエモワさんの歌声とともに心温まるひと時を過ごしたいらして下さい。わんぱくクラブの活動の様子の「活動紹介」も開演前に上映いたします。

●日時/12月13日(土) 開場14時 開演15時

●場所/世田谷区民会館

●交通/松陰神社前駅徒歩5分

●会費/3000円

●申込み・問合せ/NPO法人わんぱくクラブ育成会

TEL 6450・8229

火・金11時～17時、FAX兼用

世田谷ボランティア協会の活動・支援拠点

●「市民が主役」のボランティア活動の拠点●

- 世田谷ボランティアセンター 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5101 FAX (3410)3811
- 梅丘ボランティアビューロー 〒154-0022 梅丘1-8-9 TEL (3420)2520 FAX (3706)2854
- 代田ボランティアビューロー 〒155-0033 代田2-20-6 TEL (3419)4545 FAX (3412)3210
- 玉川ボランティアビューロー 〒158-0094 玉川2-1-15 TEL (3707)3528 FAX (3708)3058

●いのちを大切にするとところ「ふらっと」&「with」です●

- ケアセンター「ふらっと」 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5105 FAX (3410)3813
- ケアセンター「with」 〒158-0083 奥沢8-13-10 TEL (5829)8741 FAX (5829)8743

●くらしを紡ぎ、わかちあう「結」と「連」●

- ケア相談センター結(ゆい) 〒154-0002 下馬2-20-9 TEL (5433)2830 FAX (6383)2156
- ケアステーション連(れん) 〒158-0083 奥沢8-13-10 TEL (5829)8742 FAX (5829)8743

●でんわだから、はなせるネ! 18さいまでのこどもせんようでんわ●

- せたがやチャイルドライン こどもせんようでんわ TEL (3412)4747 0120-99-7777(フリーダイヤル)
*事務局は世田谷ボランティアセンターにあります

拠点は今… 今月のおススメ!

◆センター&ビューローより

4日小泉公園ふれあいフェスタ、12日雑居まつり@羽根木公園、18・19日三茶 de 大道芸に参加します。イベントシーズン到来!一緒に盛り上げてくれるボランティア募集中です。

◆ふらっと&withより

神無月の風景は、お祭りやイベント目白押しです。B級グルメや新作スイーツを求めての旅が続きます。食欲の秋を迎え、体重増が気になる、ふらっと・withの皆さんです。

◆チャイルドラインより

9月1日～7日におこなったキャンペーンでは、128件の世田谷の子どもの声を受けとめました。キャンペーンが終わっても、いつでも電話を待っているよ!秋の夜長にじっくりと耳を傾けます。

◆結・連より

介助を必要としている人がいます!世田谷を走り回っています。ヘルパー募集継続中です!

編集後記

■グラクソ・スミスクライン社の取材に同行しました。「自分たちにできることをしてよるこんでもらえるのがうれしい」と話されていたのが印象的でした。料理でも、車の運転でも、お散歩でも、お祭りでも、好きなこと・得意なことを生かしてボランティア活動できます。

■8月末、ボランティアセンターでは大学生Oさんがインターンシップで10日間の実習をしました。「以前は『ボランティアとは人を助けること』と思っていたけど、実習を通してボランティアに対する考え方が変わって、今は『ボランティアとは支えあうこと』と思うようになった」と話してくれ、居心地がいい!とあって最終日には涙をながしてくれました。(み)

- 発行
社会福祉法人
世田谷ボランティア協会
〒154-0002
世田谷区下馬2-20-14
TEL 03-5712-5101
FAX 03-3410-3811
- E-MAIL
setabora@otagaisama.or.jp
- ホームページ
<http://www.otagaisama.or.jp/>
- 発行人
興柁 寛